

20161205 西湘地域連合 第26回定期大会

2016年12月5日(月)平塚市教育会館にて『第26回年次総会』が開催され、地域の仲間の代議員33人が出席、運輸労連からは湘南ブロック議長の、尾池拓郎(西湘地域連合幹事)氏、代議員として望月博巳(県連)氏が出席しました。



神山洋介衆議院議員

冒頭、神山洋介(衆)より挨拶がされました。神山氏は、「国会では、法案が力づくで通ってしまう状況。カジノ法案の前にすべきことが山ほどある。この法案は『賭博法案』であり、現在、刑法で禁止しているものを委員会で通してしまった。委員会の議論は2回、たったの6時間。観光で人を呼ぶためとしているが、観光は豊かな自然であったり、歴史的な財産などが『観光』ではないか。」と述べていました。



斎藤議長

斎藤議長は「民進党は政権交代可能な政党。連合神奈川政治センターにおいても、各地域から推薦が上がっているが、『過去のことは水に流す』ことは、大変難しいと感じている。現政権に対抗で来る政党になってもらわなければいけない。大きな対極面で様々な支援をお願いしたい。」と支援を求めました。

経過報告を藤川事務局長より、1年間の総括がされました。様々な運動には歴史があり、今後も継承していかなければいけない。と強く感じる経過報告でした。

また政策制度要求と提言について、運輸労連からの様々な提言も自治体要求として活字になっています。

- ・オリンピック開催地に伴う環境などの対策
 - ・交通安全施策及び防犯対策の推進
 - ・受動喫煙に伴う健康被害対策の啓発活動強化
 - ・Gマーク、引越し安心マークの入札要件化
- などが含まれていました。



藤川前事務局長

2017年度活動方針(案)・2017年度予算(案)が示され、満場一致で承認されました。

役員改選では、長年事務局長として運動を牽引していただいた、藤川事務局長が今総会にて退任されました。新たな体制にてスタートした西湘地域連合に期待したい。



記：望月 博巳